

JAAF SAGA

平成29年度 秋季ジュニア学年別記録会要項

1. 主 催 一般財団法人佐賀陸上競技協会
2. 日 時 平成29年 10月 21日 (土) 競技開始 9:00 (予定)
3. 場 所 佐賀県総合運動場陸上競技場 佐賀市日の出2-1-10 (TEL 0952-30-5311)
4. カテゴリー A: 高校3年・2年 B: 高校1年・中学3年 C: 中学2年 D: 中学1年

※ただし、リレーについては、**中学・高校共通で実施**

5. 種 目

- 男子A (高3・2年) 100m、400m、800m、3000m、110mH、400mH、走幅跳、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投 (6kg)、円盤投 (1.75kg)、やり投、ハンマー投 (6kg)
 - 男子B (高1年・中3年) 100m、400m、800m、3000m、110mH、400mH、走幅跳、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投 (6kg)、円盤投 (1.75kg)、やり投、ハンマー投 (6kg)
 - 男子C (中2年) 100m、200m、800m、3000m、110mH、走幅跳、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投 (5kg)、円盤投 (1.5kg)、ハンマー投 (6kg)
 - 男子D (中1年) 100m、200m、800m、3000m、110mH、走幅跳、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投 (5kg)、円盤投 (1.5kg)、ハンマー投 (6kg)
 - 女子A (高3・2年) 100m、400m、800m、2000m、100mH、400mH、走幅跳、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投 (4kg)、円盤投 (1kg)、やり投、ハンマー投
 - 女子B (高1年・中3年) 100m、400m、800m、2000m、100mH、400mH、走幅跳、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投 (4kg)、円盤投 (1kg)、やり投、ハンマー投
 - 女子C (中2年) 100m、200m、800m、2000m、100mH、走幅跳、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投 (2.72kg)、円盤投 (1kg)、ハンマー投
 - 女子D (中1年) 100m、200m、800m、2000m、100mH、走幅跳、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投 (2.72kg)、円盤投 (1kg)、ハンマー投
- ◎リレー競技 ●高校 4×100mR ●中学 4×100mR

※女子三段跳は8m板と11m板で実施します。原則女子は8m板、男子は11m板で行います。

6. 参加料 ・1種目 500円 ・リレー (1チーム) : 1000円
7. ナンバーカード 平成29年度登録番号を使用すること。必ず、高体連、中体連へ登録を済ませて申込をすること。
8. 参加申込みおよび申込先

・参加申込書を佐賀陸協ホームページよりダウンロードし、入力マニュアルにしたがって、入力する。

佐賀陸上競技協会ホームページ URL ⇒ <http://www.sagarikujyo.jp/>

- ① 下記のE-mail アドレスへ申込CSV ファイルをメールする。

【申込先】 E-mail アドレス : keitoku_araki@yahoo.co.jp

- ② 作成した申込一覧表をプリントアウトし捺印したものを下記の住所まで郵送する。

※PDFファイルでの申込みは、**できません**。

【住所】 〒848-0027 伊万里市立花町86番地 敬徳高等学校 荒木 宏文 宛

※ ①・②の両方の申込を必ず行うこと。完了しないと申込を受け付けません。

10. 問い合わせ先 敬徳高等学校内 荒木 宏文 宛（学校：0955-22-6191 携帯：090-8838-8480）

11. その他

- ①申し込みは、正確に入力し、**メールと郵送の両方で**申し込んでください。
- ②申込書は、必ず平成29年度秋季ジュニア学年別記録会用の**申し込みファイル**をダウンロードして下さい。
 - ※ 以前使用した夏季ジュニア記録会等の申し込み様式は使用しないで下さい
 - ※ エントリーについては、カテゴリーを間違えないよう注意してください
- ③記録会の出場に際しては事前に健康診断を受けておくこと。記録会で生じた事故について応急処置は行うが、それ以後は各人の責任で行ってください。
- ④記録会がスムーズに運営できるよう出場校は審判員1名以上、補助員2名を必ず出してください。
- ⑤申し込みの際に生じた個人情報については、この記録会以外には使用しません。
- ⑥タイムテーブル・役員一覧・諸連絡を佐賀陸協 HP に掲載します。必ず確認してください。
- ⑦参加料については、当日受付時での納入です。釣り銭がないように準備してください。

12. 競技会運営に関する確認事項

ジュニア記録会の競技会運営方法について、従来型（選手権方式）の方法から、記録会方式へ変更し、時間の短縮と業務のスリム化を図りたいと考えます。各学校におかれましては、下記の点について、関係職員並びに出場生徒への周知徹底をお願いいたします。

【参加校引率の先生方へお願い】

本競技会については参加校の引率の先生方を中心に役員（審判）割りをしております。各校の先生方におかれましては、役員一覧をご確認していただき、ご協力のほどお願いいたします。なお、以下の点についてご一読をお願いします。

①出発方法について

トラック種目において、スタート前に行うスタート練習や流しを行わないものとする。

【短距離系種目の出発方法】

- ・スターティングブロックの設置後、すぐにスタート体勢に入り、速やかにレースを出発させる。

【リレーの出発方法】

- ・第1 走者は短距離系種目の方法と同様とします。
- ・第2～4 走者は、スタートマークを付けたら、直ちにスタート位置につくこと。
- ・4×100mR のマーク設定後のダッシュ等の練習は行わない。
- ・出場校はレーンを確実に確認してレースに臨むこと。

※ スターティングブロックを使用しての練習は、ウォーミングアップで十分に行い、レースに臨むよう、各学校においてご指導をお願いします。

【中・長距離種目の出発方法】

- ・前レースが終了したら直ちに、スタートする。

【スターターの目安】

- ・1レース時間の目安を以下の通りとする。

100m	1'30"以内
200m	2'30"以内
400m	3'00 以内
800m	4'00 以内
1500m	7'00 以内
2000m	10'00"以内
3000m	15'00"以内
5000m	20'00"以内
ハードル設営・撤去	5'00 以内

②ラウンドについて

記録会につき、決勝ラウンドは実施しない。

③試技数

跳躍競技、投擲競技については、試技を3回とし、ベスト8での試技は行わない。

④招集方法

【トラック種目】

- ・招集所で招集を受け、腰ナンバーカードを受け取り、現地において最終コールを行う。

【跳躍、投擲種目】

- ・フィールド競技：招集所で招集を受け、現地で確認を受けること。

※2種目同時に競技が行われる競技者については、はじめの競技招集時に必ず招集所に申し出をして、次の競技の招集も受けるように徹底させること。

⑤ハードルの設置等の競技の準備

レース中であっても、競技に支障がない限り、ハードル等の設置を行い、時間的短縮を図る。

- ・400mH の設営については前レース中にハードルを準備できる態勢をとっておく。

⑥結果の表示

競技結果についてのアナウンスは行わない。すべて掲示により結果発表を行うこととする。

各競技のレース及び試技結果をソートし、順位付けしたものを掲示発表する。

⑦走高跳のバーの高さについて

男子は中学、高校共に1m30cm、女子は中学、高校共に1m15cm から競技を開始する。

⑧その他

記録会方式による業務のスリム化によって、競技役員の負担を軽減したいと考えております。新たな運営方法で、競技進行に戸惑うこともあるかと思いますが、趣旨ご理解の上、出場校並びに競技役員、出場選手の御協力をお願いいたします。

※今年度はサブトラックが改修工事で使用できないので、周回競技の実施時間帯を除くバックでのアップを許可いたします。